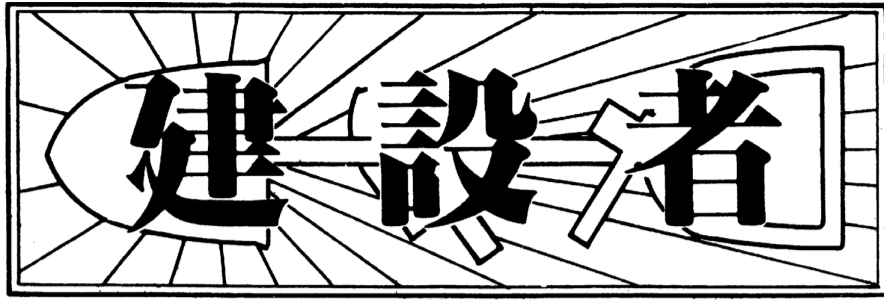


今月の葛飾組織現勢

2021年9月1日	4,321人
加入	51人
転入	0人
脱退	38人
転出	3人
2021年10月1日現在	4,331人



東京土建一般労働組合

葛飾支部

〒124-0012 葛飾区立石8-34-4
 電話 (5698) 1 2 6 1
 FAX (5698) 1 2 6 2
 発行人 関根伸正

秋の拡大月間 多くの組合員の参加で目標達成しよう

秋の仲間増やし(拡大)の月間は、156人を加入目標として、10月いっぱいまで取り組んでいます。
 通常であれば、拡大出陣式を開催して秋の拡大月間に臨むところですが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため出陣式は中止とし、代わりに9月の執行委員会で簡易の出陣式を行い、月間に臨んでいます。

10月1日付で81人の加入(51%)、幸田分会は、10人の加入で早くも目標達成しました。青戸・北水元分会も目標達成まで残り1人と達成目前です。
 10月12・13日の第6次行動では、節目標を70% (110人)とされています。支部目標を達成するためには、拡大加入数の大幅な積み上げが必要です。支部・分会役員だけで

なく、多くの組合員の参加しながらの行動でなければ、この目標数は達成困難です。緊急事態宣言が解除されたとはいえ、コロナ禍での取り組みとなります。細心の注意を払いながら、可能な限りの行動をして目標達成に向けた取り組みを進めていきます。
 一人でも多くの仲間を組合に迎え入れるために、周りに労災保険など、現場に入るためにどうすれば良いのかなどの未加入の方からの相談があった場合は、東京土建をお勧め

めしましょう。
 組合員数が増えることは組織の力にもつながります。その力は、国保補助金獲得に対する大きな力にもつながり、アスベスト訴訟の最高裁勝訴判決にもつながりました。
 多くの仲間を迎え入れて、私たちが建設業界の処遇改善に向けた組合要求運動の力にしていきましょう。
 【秋の統一行動日】
 第6次：10月12・13日
 第7次：10月21・22日
 第8次：10月27・28日



9月執行委員会での出陣式

秋の拡大月間到達表

	2021年 1月1日 付	2021年 10月1日 付	1月比 増減	秋の拡大															
				目標数	成果表 10月1日現在														
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
たつみ	504	490	-14	18	●	●	●	●											
奥戸	393	406	13	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
本田立石	326	324	-2	11															
青戸	160	160	0	6	●	●	●	●	●	●									
中央	391	389	-2	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
堀切	269	259	-10	9	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
亀有	389	375	-14	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
細田高砂	367	378	11	13	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
柴又	187	186	-1	7	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
新金町	322	321	-1	11	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
北水元	212	201	-11	8	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
幸田	277	273	-4	10	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
水元	393	380	-13	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
その他	200	188	-12	7	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
合計	4390	4330	-60	156						9月 81人	10月 人								合計=81人

1月1日付人員比 マイナス 60人

財務省宛要請ハガキ行動 減額させない運動を

6月から始まった来年度の土建国保への補助金確保のための予算要求のハガキ要請行動。多くの組合員・家族のみなさんの協力のもと取り組んでいます。今月から財務省宛のハガキ要請行動です。
 8月末に厚労省が財務省に提出した2022年度の概算要求額(国保組合関係予算)は、2021年度比35・9億円増の到達でした。
 今月来月は、この厚労省からの概算要求額の減額をさせない取り組み「財務省宛ハガキ要請行動」が重要になります。この運動は、多くの組合員・家族の力で進めていく必要がありますので、ご協力お願いいたします。ハガキシート組織人員分が目標です。ただし、新型コロナウイルス感染拡大予防をとりながら、可能な範囲でお願いします。



9月まで取り組んだ東京都宛ハガキ

区議会要請

区議会各会派への要請行動は、葛飾区の来年度の予算編成を討議する議会前の8月末から9月初旬にかけて行っています。今年度は、8月31日と9月2日の2日間にかけて、自由民主党議員団、葛飾区議会公明党、かつしか区民連合、日本共産党葛飾区議会議員団の4会派への要請行動を行いました。

要請行動には及川委員長をはじめ支部役員が参加し、新型コロナウイルスおよび、ウッドショックの影響を受けた建設業の実情を訴え、区への要請書及びその回答をもとに要請行動を行いました。

寅さん

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が解除となった。感染者数も大きく減少に転じている。3カ月後には年末年始を迎えるが、その頃には感染状況はどう推移しているのだろうか。人は、過去に学び、それを教訓に未来に繋げていく知恵がある。その知恵を活かして、明るい将来を展望していきたいし、そう願う。

また、将来を展望するうえでも、この秋に行われる、衆議院議員選挙と、地元の葛飾で行われる葛飾区長選挙・葛飾区議会議員選挙は、重要なものになる。建設業に従事する私たちにあって、仕事・生活を理解し、意見を反映してくれる候補者は誰なのか。しっかり見定めて、選挙権行使し、投票をしていきたい。

また、秋と言えば、私たち東京土建労働組合と切っても切れない拡大運動も現在取り組んでいるところである。これは、組合員を増やす運動である。より多くの組合員で組織することで、私たちが建設業に従事するものの要求を力に変えていく。そのうえで、必要な運動である。一人の力で進めない一歩も、多くの仲間の力では可能な一歩となる。その力の源がより多くの仲間である。
 この建設業は、コロナ禍以前から、将来の担い手不足の深刻な状況は喫緊の課題である。この建設産業を守り、魅力ある産業にするためにも、多くの仲間の結集が必要である。

インボイス学習会 デメリットでしかない制度



南奥戸児童館で工作教室

【税金経営対策部山澤書記】8月27日(金)に葛飾支部3F会議室にて第二回インボイス学習会を開催(17名の参加)。講師に、東部会計事務所所長の松田周平税理士をお呼びして開催しました。

第一回インボイス制度学習会に参加された方も継続して参加している方も多くいました。インボイス制度については第一回インボイス学習会で学んだおさらいとして確認し、再度インボイス制度が組合員にとって税への負担、事務負担ともに増える事を説明し、インボイス制度が事業者にとってデメリットでしかない事など、専門家からの目線での学習会となりました。

インボイス制度は令和3年10月から登録申請受付開始ですが、令和5年6月30日までに申請をすれば間に合いますので、インボイス制度について知識を持ち考えることも大切です。

コロナ禍で困ったらご相談下さい

月次支援金／東京都中小企業者等月次支給付金／国保減免制度・新型コロナウイルス感染症手当(土建国保加入者) まだ申請していない方は、支部事務所まで相談ください。

消費税を5%に 感染予防を徹底し訴え



工夫を凝らして宣伝行動

【税金経営対策部山澤書記】緊急事態宣言中ではありますが、私たちの生活を良くするために行動が必要であると判断し、消費税5%への減税を求めた街頭宣伝を9月27日(金)17時30分～18時までの限定30分だけの短い時間でしたが、青砥駅頭で行いました。

東部会計3名、東京土建10名、民商5名、の計18名。3団体の参加で行いました。いつもは、スポットの原稿を読み上げ、声を出しながら手渡しでポケットティッシュ

を配り、看板を設置する方法の駅頭宣伝でしたが、今回もコロナウイルス対策として、部員には手持ち出来る箱にポケットティッシュ、チラシを入れ、直接手渡しではなく取っ

てもらい、感染予防を徹底したやり方で実施しました。また、自由にお取りいただけるように、椅子に箱を置き箱の中にポケットティッシュ、チラシを入れて通行人とのソーシャルディスタンスを保ち、スポットの読み上げは予め録音しておいた音声を流す、新しい取り組みも実施しました。

その取り組みもあり、30分だけの駅頭宣伝でしたがポケットティッシュ40個、チラシ15枚を配ることが出来ました。

女性のつと 会員拡大も進んだ



【女性の会 沼書記】9月25日(土)、葛飾支部会館3階の大会議室で、「女性のつと」が行われました。感染防止対策のため、参加人数を制限し、換気や消毒などを行ったうえで開催でした。

今年の学習は、国保組合の常任理事の山本繁樹さんをお招きして、土建国保の制度を学びました。

恒例の手芸は、「ペーパーナフキン」のかわいい折り方

です。自宅での食事が増えているので、食卓を彩る手段の一つとして、行いました。

つといは、折笠会長の拡大ガンバロー三唱で終えました。

最後に、今回の女性のつといに、女性の会の未加入者が参加していました。つといの間にお誘いをして加入となり、1件の会員拡大の成果となりました。

50周年イベント 参加しよう

2022年に葛飾支部女性の会は「50周年」の大きな節目を迎えます。節目の年に新たな取り組みをということ、記念イベントを始めました。1年間限定の習いごとです。習いごとは、ヨガ、オカリナ、手芸、折り紙、フラワールアレンジメント、書道です。書道のみ、年明けからの開催予定です。企画によって、毎月開催するもの、隔月開催するものがあります。

これまで女性の会のことを知らない人にも参加してほしいと思い、DMを郵送し、QRコードでの申し込みも可能としました。おかげで、これまで参加したことのない方にも参加してもらえました。

継続しても、1回だけの参加でも、どちらでもかまいません。毎月、申込書を配布しますので、気軽に申込みの上、参加してみてください。

仲間の作品コンクール 多くの応募お待ちしております

今年も仲間の作品コンクールを実施します。葛飾支部組合員からの応募では、毎年のように受賞作品がでていきます。この仲間の作品コンクールにみなさんも応募してみませんか?このコンクールは、今年で第38回となります。応募要綱は左記のとおりです。

【応募要綱】
○文芸部門：短歌、俳句、川柳
○縮切：12月末(支部業務日 まで)

※3部門の中から、一人につき1部門5作品まで応募可。
○写真部門：組合活動、スナップ、風景(この部門は、A4サイズもしくは六つ切りでの応募。今年の課題は「至福の時」です。(課題部門は、スマホ撮影限定)

大手企業交渉 情報下さい

大手建設住宅企業交渉は、毎年春と秋に実施しています。毎年継続して取組んでいるこの秋の交渉は、74回目となります。実施日は10月21・22日の予定です。

交渉に向けて、現場で働く組合員のみなさんからの声を集めています。賃金・作業環境・契約上の要望・現場での変化などお寄せください。